

おぼせ

昆虫と自然の館

通信 35

ツマグロヒョウモン

「チョウ目・タテハチョウ科」

最近、越生町で多く見られるようになった蝶に、ツマグロヒョウモンがいます。この蝶は、雌雄でハネの模様が全く異なり、雄は他のヒョウモンチョウと同じヒョウのような模様ですが、雌はハネの先が黒く、毒のあるカバマダラに似ています。雌の飛び方はゆるやかで、これもカバマダラに似ています。つまり雌だ

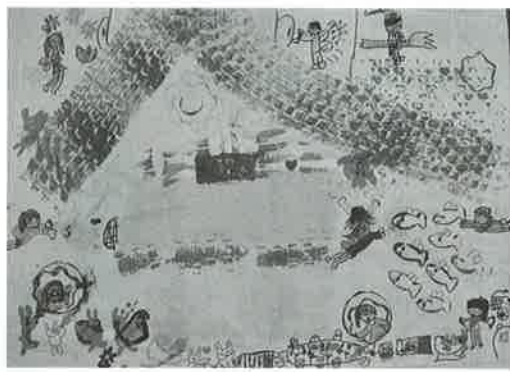


ツマグロヒョウモン 左：雄 右：雌

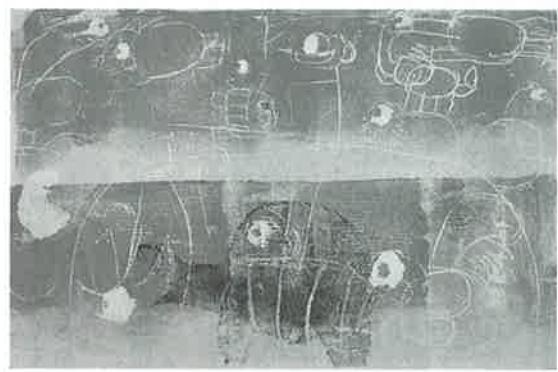
けがカバマダラに擬態しているのです◆幼虫は冬でもスミレ類の葉を食べて成長し、4月から11月まで成虫が見られます。他の大型ヒョウモンチョウの幼虫はパンジーの葉は食べませんが、この蝶の幼虫はパンジーの葉も食べるため、都市部でも餌に困りませぬ◆この蝶は、埼玉県では1891年と1892年に川越市で、1950年に児玉郡で発生しました。1950年から50年後の2000年に旧大宮市で本種は発生し、2005年までは少数でしたが、2005年以降、県内全体で大発生の状態になりました。本種は南方系の蝶ですが、埼玉県へは新潟県から群馬県を経て北から侵入したようです◆近年の地球温暖化と、この蝶の埼玉県内での発生が結びついていいることは間違いありません。1891年頃も1950年頃も温暖だったからです。今の温暖化がいつまで続くのか、この蝶の県内での発生が、その答えを出してくれるかもしれません。

(巣瀬 司)

おぼせ アート ミュージアム【越生小学校】



1年 栗島 鼓さん
『みんなが食べる
きょ大なケーキ』



6年 戸口 勇哉くん
『入れかわりの動物島』

3月の納税 (3月31日まで)

町 県 民 税 随時期
国民健康保険税 随時期

バーコード印字のある納付書は、納期限内に限りコンビニエンスストアでの納付に使用できます。詳細は納付書をご覧ください。

人口と世帯 2月1日現在 ()は前月比

総人口	12,268人 (-41)
男 性	6,127人 (-13)
女 性	6,141人 (-28)
世帯数	4,955世帯 (-6)

問 総務課 自治振興担当

TEL 内線 215

越生町メール配信サービス

登録方法 メールアドレス (ogose@entry.mail.dp.r.jp) を入力し、空メール送信をしてください。メールが返信されますので、画面表示に従い登録ください。

あしがき

僕は表紙で何を伝えたかったのか。チヨコたぐさんもらった人への僣み。特定健診の告知。どちらも正解ですが、最も言いたかったのはみなさんに『For You』と、言いたかったからです。撮影は越生みどり幼稚園で行い、6組の子どもたちにモデルとなって協力してもらいました。みんな可愛かったです。ありがとうございました。【太陽】